地域の未来へ、次の一歩。

農村を未来へつなぐ
農業・農地の継承シンポジウム


やまがたの棚田スタンプラリー
フォトジェニック賞　受賞作品

日　時

令和8年10月20日（火）
13：30 ～ 15：30

会　場

山形ビッグウイング
2階 交流サロン

プログラム（予定）

基調講演

1　13：35～14：05

農業・農地の継承をめぐる現状と課題

やまがた農業支援センター
経営支援主幹
小室 邦秀 氏

事例紹介（行政の取組）

2　14：05～14：35

地域維持に向けた農業継承支援と行政の役割

朝日町農林振興課
課長
伊藤 淳 氏

事例紹介（出し手・担い手の視点）

3　14：45～15：00

農地を託す側の想いとこれからの地域農業
酒田市　土田 治夫 氏

4　15：00～15：15

地域の未来を担い、継承していく現場から
東根市　渡辺 豊 氏

全体の質疑応答　15：15～15：30

対象者　中山間地域等直接支払協定の構成員、多面的機能支払活動組織の構成員、指定棚田地域振興協議会の構成員、 農業関係団体、市町村、地域おこし協力隊 等

【お問合せ】山形県農林水産部農村計画課
TEL：023-630-2218　FAX：023-630-2509

参加申込書は裏面にございます▶

開催趣旨

本県では、人口減少や高齢化などにより、これまで地域で守り続けてきた農地や農業用施設の維持・保全が課題となっています。各地域では、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払制度を活用し、農業者を中心とした地域の関係者が、草刈りや水路の管理などの共同活動に取組み、農地と農村の暮らしを支えてきました。

こうした農地を守り、共同活動を継続していくためには、農業・農地の継承について、地域の関係者が早い段階から考え、話し合い、将来に向けて準備していくことが必要です。

本シンポジウムは、農業・農地の継承に関する現状や事例を共有し、農村を未来へつないでいくための方策について考える機会とすることを目的に開催します。

参加申込書　申込期限：令和8年10月6日（火）

下記の二次元コードから、またはお近くの総合支庁の下記担当へ、必要事項を明記のうえお申し込みください。

■村山総合支庁（山形市）農村計画課　企画班
TEL：023-621-8159　FAX:023-621-8463　E-mail：ymurayamanokei@pref.yamagata.jp

■最上総合支庁（新庄市）農村計画課　企画班
TEL：0233-29-1339　FAX:0233-23-8355　E-mail：ymogaminokei@pref.yamagata.jp

■置賜総合支庁（米沢市）農村計画課　企画班
TEL：0238-26-6056　FAX:0238-21-6943　E-mail：yokitamanokei@pref.yamagata.jp

■庄内総合支庁（三川町）農村計画課　企画班
TEL：0235-66-5549　FAX:0235-66-3018　E-mail：yshonainokei@pref.yamagata.jp

所属	氏名	電話番号

講演者への質問（任意）

アクセス



電車
JR「羽前千歳」駅下車
徒歩約15～20分

バス
山形駅から「県立中央病院行」「ビッグウイング前」下車
約20分

車
「山形北IC」から約5分
※無料駐車場あり

※中山間地域等直接支払交付金・多面的機能支払交付金にお取組みの組織の皆さまへ
本シンポジウムへの参加を、交付金の対象活動とすることが可能です。